

茶 ちゃ チャ

発行

茶道裏千家淡交会新潟青年部

発行責任者

部長 小林一彦

平成28年 下半期活動報告

平成28年下半期もたくさんの行事がありました。

下の一覧表以外でも、役員の月例会議や行事の準備、打合せなどの会議やLT研修やブロック研修、ブロック役員会議など、会員一同積極的に活動しました。

下半期行事一覧

- | | |
|----------------------------|-------------------------------|
| 7月3日 新潟チャリティ茶会青年部席(支部) | 10月1・2日 第49回北陸信越ブロック会員大会in佐渡 |
| 7月18日 紙漉体験会(上越委員会) | 10月16日 新潟淡交茶会青年部席(支部) |
| 7月31日・8月28日 灰形講習会(支部育成委員会) | 10月22日 子供茶道教室(交流委員会) |
| 9月4日 高岡青年部50周年記念大会(高岡青年部) | 10月23日 上越チャリティ茶会青年部席(支部) |
| 9月22日 臨時総会 | 10月19・30日 陶芸・茶杓削り体験会(支部育成委員会) |
| | 11月3日 青年部体験会(支部育成委員会) |
| | 11月13日 酒蔵見学会(研修委員会) |

7月3日 新潟チャリティ茶会

新潟伊勢丹 丹庵にて、新潟支部主催 新潟チャリティ茶会が開催されました(7月1日～6日)。青年部は例年と同じく日曜日にあたる7月3日にお席を担当させていただきました。

今回は収益金を4月に起きた熊本地震の義援金にあてるという事で、お菓子にはくまものの煎餅と新潟と熊本の名物であるスイカの寒天にしました。お道具は前月にナショナルコンファレンス2016inいわきが開催された事から床には前回のナショナルコンファレンスの時に福引でいただいた鵬雲斎大宗匠の「安分以養福」を掛け、茶杓には今回のナショナルコンファレンス2016inいわきにて開催された茶杓交換プロジェクト・竹取り物語で 参加会員が交換してきた茶杓を使いました。

その他、普段の青年部活動等でお世話になっている方々や、震災から5年経過の東北地方のお道具等を使わせていただきました。チャリティ茶会には初参加という会員も、ベテラン会員も一緒になって約160名のお客様にご来場いただきました。



7月18日 紙漉体験会(上越委員会)

妙高市の国立妙高青少年自然の家にて、望月志伸氏を講師に迎え、紙漉き体験会を開催しました。

和紙の元になる楮(こうぞ)や雁皮(がんび)のお話から説明いただき、ハガキサイズから色紙サイズまでたくさんの紙を漉きました。

外に生えている植物を挟み込んでみたりと、工夫して漉いていた会員もいました。

標高の高い場所の会場だったので濃霧の中、下界の暑さを忘れ、のんびり楽しい紙漉き体験会でした。



9月4日 高岡青年部50周年記念大会(高岡青年部)

富山県高岡市にて 高岡青年部創立50周年記念大会が ホテルニューオータニ高岡で御宗家 千敬史様、千万紀子様をお迎えして開催されました。
新潟青年部からは5名の会員が参加し、記念茶会、式典、懇親会に望みました。
地元の作品を取り入れた記念茶会の道具組はとても勉強になりました。



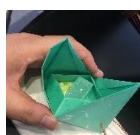
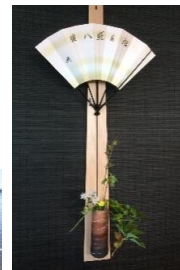
9月22日 臨時総会

上越市 旧師団長官舎にて 新潟青年部臨時総会が開かれました。
来期の役員人事の提案がなされ、承認されました。その後、お弁当をいただきながら歓談し、楽しいひとときを過ごしました。



10月1・2日 第49回北陸信越ブロック会員大会 in 佐渡

今年のブロック会員大会は佐渡で開催されました。佐渡青年部主幹でしたが、新潟青年部も受付やフェリー船内の誘導など、お手伝いさせていただきました。二日間ともとても良いお天気で海も荒れず、船上茶会は大成功でした。
来年の会員大会は坐忘齋御家元をお招きして50回記念大会が福井県勝山市で開催されます。是非大勢の会員の参加をよろしくお願い致します。



10月16日 新潟淡交茶会

今回のテーマは「月」という事でお席をしつらえました。芳春院前住職 三重野与雲和尚の「水と名月流」を床に掛け、会員物故者縁の高取の水指を使い、鵬雲斎大宗匠作の茶杓、銘「古今の友」にて、月に思いを馳せながら亡き友を偲ぶしつらえとなりました。お菓子は坐忘齋御家元が還暦を迎えられた事から干支の猿にちなみ、三番叟の烏帽子を形どった練切をお出しました。そして、毎回の名物となりつつある 小林部長のお手製シリーズ！今回は立礼棚でした。白木で両脇に透が入り、すすきが揺れる影が映るその棚に多くのお褒めのお言葉をいただきました。ありがとうございました。
前日、遅い時間からの準備と当日朝早くの集合時間でしたが、会員皆 頑張っておもてなし致しました。



10月22日 子供茶道教室(交流委員会)

有明児童センターにて小学生を対象に子供茶道教室を開催致しました。

事前予約の段階では30人ほどの参加者との連絡を頂いていましたが、当日は50名の参加と大盛況でした。

坐忘斎御家元監修の紙芝居「峠のお茶」を披露し、会員の所作を見学してもらった後、お茶を点てもらいました。

なかなか茶筌を上手に振れず四苦八苦する子や、和菓子が苦手とする子も中にはおりましたが、概ね楽しく体験してくれたようで、もっと飲みたい！もっと点てたい！等の声も出ました。今までにお抹茶を飲んだ経験があるかとの問いにほとんどの子供の手が上がり、抹茶に親しみがあるという事がとてもうれしく感じました。



10月23日 上越チャリティ茶会(上越委員会)

上越市、雁木通りプラザにて 上越チャリティ茶会が開催されました(10月21・22・23日)。

謙信SAKE祭りと同日の開催となり、こちらのテーマも酒。床には 白楽天の「林暖酒焼紅葉」の軸を下げ、お菓子は竹内泰祥堂の酒饅頭、水は地元の酒蔵、丸山酒造の仕込水を用意。7月の紙漉き体験で漉いた和紙を飾るなど趣向を凝らした席となり、生憎の天気の中でも大勢のお客様にご来場いただきました。



10月19・30日 陶芸・茶杓削り体験 11月3日 青年部体験会(支部育成委員会)

青年部会員増強の一貫として、育成委員会より青年部活動の一部を体験してもらったらどうかという提案があり、それに先駆けてまず青年部会員が体験し、その後 体験会を開くという趣旨で行われました。

1日に陶芸と茶杓削りの両方を行うという ハードなスケジュールでしたが、参加者は無事に皆 菓子器と茶杓の荒削りまではできました。3日の体験会では比較的スムーズに進み、茶杓も仕上げる事ができました。参加者も茶杓削りは初めての経験だそうで、ろうそくを使い竹を曲げる作業など楽しんでいる様子でした。



11月13日 酒蔵見学会(研修委員会)

この時期では珍しく晴れ渡り、とても気持ちのいいお天気の中、新潟市中央区にある今代司酒造さんを訪問しました。社長さんより丁寧に日本酒の醸造の工程、清酒と生酒の違い、蔵の歴史などを説明頂きました。

中でも蔵内にたくさんおいてあるタンクは皆同じに見えますが、全部内容量が違います。どんな同じように作っても一つとして同じ容量にはならないそうです。見学の後は皆が最も楽しみにしていた試飲です。お酒が得意ではない人や車で参加の会員にも、麺ドリンクなどのノンアルコールの試飲もできました。たっぷり試飲を堪能してそれぞれ気に入った日本酒を買い求めています。その後、沼垂テラスへ移動してランチ。峰村醸造でのお買い物と、のんびりと沼垂地区散策を楽しみました。



北陸信越ブロック第7期研修チーム

研修内容

- | | |
|-------------------|-------------------------------|
| 第1回 平成27年3月7・8日 | 富山県富山市 3分間スピーチ・巻紙の書き方講習。 |
| 第2回 平成27年5月24・25日 | 宗家研修 |
| 第3回 平成27年9月12・13日 | 長野県小諸市 茶事体験・高山植物観察 |
| 第4回 平成28年4月23・24日 | 長野県長野市 陶芸体験・コミュニケーションスキルアップ講座 |
| 第5回 平成28年7月2・3日 | 福井県福井市 懐石講習・茶道具講習 |
| 第6回 平成28年9月10・11日 | 石川県白山市 和菓子作り講習・蒔絵体験 |
| 第7回 平成28年11月6日 | 修了茶会 |



池田 誠

一番楽しかった 又は 印象に残った研修
作陶体験

2年間研修を受けての感想

長いようで終えてみればあっという間の2年。ブロック内外でたくさんご縁をいただきました。応援していただいた先生方、青年部の皆さん本当にありがとうございました。今後の青年部活動に活かしていけるよう、また努力していきたいと思ひます。

磯部 寛子

一番楽しかった 又は 印象に残った研修
行松旭松堂七代目行松さんの干菓子作り講座

2年間研修を受けての感想

北陸信越ブロック各地で青年部活動に励む仲間たちに出会い、多くの刺激を受け、自身の視野を広げることができた2年間でした。素晴らしい機会をいただいたことに感謝いたします。学んだことを今後の活動につなげていきたいです。

大山 千晶

一番楽しかった 又は 印象に残った研修
作陶体験

2年間研修を受けての感想

第7期研修チームでは、巻紙講習や懐石料理講習など、普段できないことをたくさん体験させていただきました。運営してくださったブロック役員の方々の「熱さ」に触れられたことが何よりの収穫です。いい経験をさせていただきありがとうございました。

島田 裕介

一番楽しかった 又は 印象に残った研修
宗家研修

2年間研修を受けての感想

昨年5月の宗家研修は、私にとっては初めての宗家訪問でした。裏千家を学ぶ者にとって「京都へ行く」ということがどういうことかを体験することができました。そしてそれが今年の青年研修会への参加に繋がったのは間違いありません。世界がとても広がりました。研修チームでとても貴重な機会をいただきました。



平成28年11月6日修了茶会より



齋藤宗栄社中 小林一彦

退任にあたって

あさひ青年部の時代に一度部長を経験し、今回は二度目の部長職でした。一度目の時は、ベテランの先輩に教えていただく事が出来ましたが、今回はそういう事は出来ないだろうと、引き受ける時は少し緊張しました。しかし始めてみれば、非常に頼りになる役員に恵まれて、覚悟していたよりもスムーズに活動できました。池田新部長の元でも益々活躍してくれると期待しております。

また、青年部を温かく見守っていただいた小川宗聰幹事長先生、中村宗元担当先生にも大変感謝しております。お蔭様で、ノビノビと自由に楽しく活動させて頂きました。

最後になりましたが、親先生や役員、そして会員に支えて頂き、無事に2年を終える事が出来ました。皆様、本当にありがとうございました。

編集後記

一期二年間の広報のお仕事もこの号で終わりとなります。茶・ちゃ・チャでは行事に参加していただいた会員の皆様には楽しい思い出を思い出してもらえように。残念ながら欠席だった会員の皆様には次こそ参加しようと思ってもらえように。先生方には青年部の活動をきちんとご報告できるように。もし、ご縁あってこの広報誌を手にとっていただいた まだ青年部に未入会の方には少しでも青年部に興味を持ってもらえるように。常にその思いを心に置き2年間編集してまいりました。至らぬ点も数多くあったと思ひます。大変申し訳ございませんでした。ご拝読いただきまして心から感謝致します。ありがとうございました。 <に>